

**平成26年度 第3回
水戸市協働推進基本計画策定ワーキンググループ会議 会議録**

日 時 平成26年8月28日(木) 午後2時～午後3時
場 所 水戸市役所本庁舎南側臨時庁舎 3階 中会議室

- (1) 「Ⅱ 基本事項」及び「Ⅲ 基本方針」の変更点について 資料 1-1 資料 1-2
第2回ワーキンググループ会議と第2回市民懇話会での意見を踏まえた変更点について説明した。

【主な意見】

- ・「第1章 策定の趣旨」(1)市民活動の活発化について
(グループ員) 市民活動が行われるようになった経緯についての文章が大半を占め、市民活動が盛んに行われていることについての文章は後半に出てきているため、項目分けを行うなど、見せ方の工夫をしてはどうか。
(事務局) 意見を踏まえて事務局で検討する、

- (2) 「Ⅳ 基本施策」 資料 2-1 資料 2-2
3つの基本方針に沿った具体的な施策について、事前にいただいた意見をもとに説明した。

① 1 パートナースHIPの構築

【主な意見】

- ・「研修の実施」について
(グループ員) 研修の実施についての表記が、「1-2 意識の醸成」と「2-1 組織基盤の強化」の両方にあるが、どのようなすみ分けをしているのか。団体向けの項目と職員向けの項目としてすみ分けをしてはどうか。
(事務局) 「1-2 意識の醸成」では、市職員や団体に対する研修も明記している。もう一度事務局で整理して表記する。
(グループ員) 市職員や市民活動団体を対象とした研修だけではなく、市民に対する研修・啓発も追記してはどうか。
(事務局) 意見を踏まえて、市民に対する研修・啓発を追記する。

② 2 自立の促進

【主な意見】

- ・「2-1-3 拠点づくり」について
(グループ員) 「活動団体が市民活動を進める基盤を整理するため」とはどのような意味か。この項目について、文章の見直しをしてはどうか。

(事務局) 意見を踏まえて、分かりやすい表現になるよう修正する。

・「活動の場の確保に対する支援」について

(グループ員) 「機器等の貸与、消耗品や活動材料」は、施設を利用する際に支給するものなのか、活動に対して個別に支給するものなのか。

(事務局) 施設を利用する際に支給するものである。

(グループ員) 全ての活動に対して、機器や消耗品等を現物支給するのではないかと誤解を招く可能性があるので、施設の利用等の「活動の場の確保」に伴う対応と受け取れる表現に修正してはどうか。

(事務局) 意見を踏まえて表現を工夫する。

③ 3 推進体制の整備

【主な意見】

・項目名と構成について

(グループ員) 「推進体制の整備」という言葉が3回も出てくるため、項目名を変えてはどうか。また、推進体制を整備した後に、PDCA サイクルによって協働を推進していくことができるので、項目の構成を「3-1-1 推進体制の整備」「3-1-2 PDCA サイクルの徹底」に変更してはどうか。

(事務局) 意見を踏まえて事務局で検討する。

・「協働事業提案制度の拡充」について

(グループ員) 補助金等検討専門委員から、協働事業提案制度について意見が出せる可能性があり、それを本計画にも反映していただきたい。

(事務局) これまで、補助制度としては、他と比較しても精緻な運用を心掛けており、補助金等検討専門委員に対しても、十分に説明をさせていただく。委員からの意見は、可能な限り本計画に反映していく。

(3) その他

・計画の愛称について 資料3

市民懇話会で提案された愛称の案と他市の例について説明した。また、愛称を付けることに

対して了承を得、今後の会議で、愛称について具体的に協議することとした。

・後日、グループ員あてに会議概要（案）を送付するので、修正があれば地域振興課まで連絡する。

・計画の策定にあたり、協働の原則に基づき、会議の概要をホームページで公開することとし、各グループ員の了承を得た。